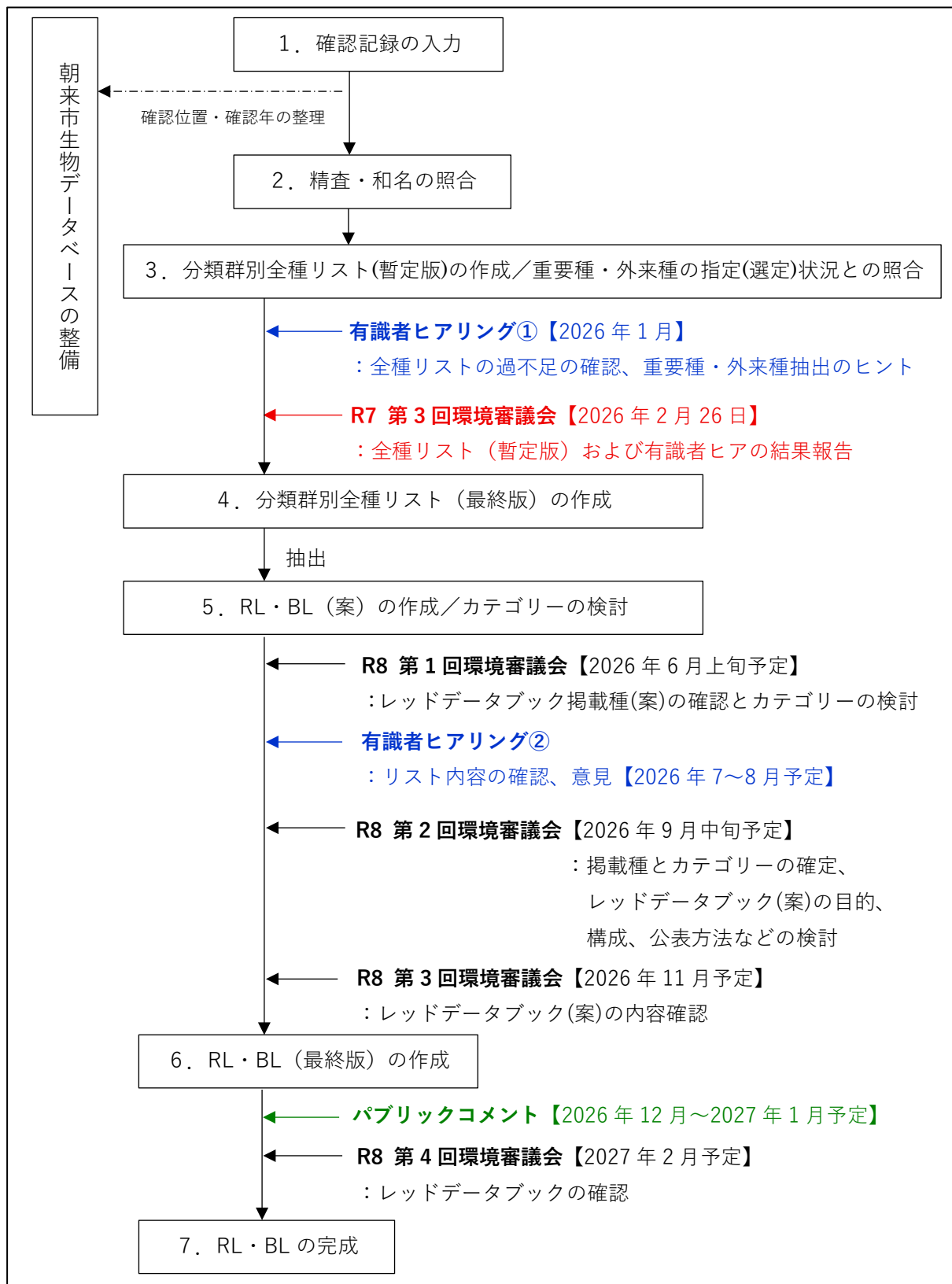


朝来市レッドリスト・ブラックリスト※¹の作成について

1. 朝来市レッドリスト・ブラックリストの作成フロー



※1 「レッドリスト」、「ブラックリスト」の呼称は現時点では暫定的に使用しており、正式な呼称は今後検討し確定する。

※2 レッドデータブックには、レッドリスト・ブラックリストの両方を掲載する予定である。

《作成フローの補足説明》

● 確認記録の入力（フロー：1）

- ・ 朝来市における生物種の確認記録について、文献や情報から収集し、「文献名・資料名」「分類群」「種名（和名）」「確認年月日※」「確認者氏名※」「確認位置※」に関する情報を入力。 ※：記載があったもののみ。

● 確認位置・確認年の整理（データベースの整備）

- ・ 確認位置については、4 町名（和田山町・山東町・朝来町・生野町）＋地区までは極力整理する。より詳細な位置情報（例：「南但馬自然学校」など具体的な施設名）は、別途整理する。
- ・ 確認位置のないものは、「朝来市内」と表記する。

● 精査・和名の照合（フロー：2）

- ・ 入力したデータの「種名（和名）」をもとに、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」と照合し、和名および学名を確定させた。当リストは各分類群の種を幅広く整理していることに加え、種の区分などが最新の知見により定期的に更新されており、環境アセスメントの準拠目録として一般的に使用される。

● 重要種などの指定・選定状況との照合（フロー：3）

- ・ 確定した種名（和名）をもとに、環境省レッドリストや兵庫県レッドリストなどの重要種選定基準（別表1）、兵庫県ブラックリストなどの外来種選定基準（別表2）の選定状況と照合し、データベースにも入力する。

● 有識者ヒアリング①での確認事項

- ・ 全種リスト（暫定版）に掲載している種の過不足や、朝来市において希少な種、個体数が増加している種など最新の知見、意見をいただく。

● ランク・カテゴリーの検討（フロー：5）

- ・ 現時点では、カテゴリー区分は県のレッドに準拠したいと考えるが、朝来市の視点による重要種（国や県のランクが低くても市としては大事にしたい種など）は反映したい。

◆ 収集・整理した文献などの情報一覧 (2026 年 1 月 9 日時点) (1/2)

No.	文献名	著者	発行年	記載のある分類群													
				哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫類	クモ類	甲殻類	貝類 (陸産)	節足 動物	軟体 動物	環形 動物	菌類	植物
1	出石糸井県立自然公園及び周辺地域の自然環境調査報告	兵庫県新観光課	1985	●	●	●	●	●	●							●	
2	朝来郡山県立自然公園及び周辺地域の自然環境調査報告	兵庫県新観光課	1985	●	●	●	●	●	●							●	●
3	(一) 円山川水系円山川 円山川水系自然環境調査報告書	兵庫県但馬県民局八鹿土木事務所・国土環境株式会社	2005				●	●	●								
4	(一) 円山川水系 円山川 ひょうごの川・自然環境調査業務委託 報告書	日本工営株式会社	2012			●	●	●	●							●	
5	IRATSUME 第3号	但馬むしの会	1979							●							
6	IRATSUME 第4号	但馬むしの会	1980							●							
7	IRATSUME 第5号	但馬むしの会	1981							●							
8	IRATSUME 第6号	但馬むしの会	1982							●							
9	IRATSUME 第8-9号	但馬むしの会	1985							●							
10	IRATSUME 第18号	但馬むしの会	1994							●							
11	IRATSUME 第19号	但馬むしの会	1995							●							
12	IRATSUME 第20号	但馬むしの会	1996							●							
13	IRATSUME 第21号	但馬むしの会	1997							●							
14	IRATSUME 第22号	但馬むしの会	1998							●							
15	IRATSUME 第23号	但馬むしの会	1999							●							
16	IRATSUME 第24号	但馬むしの会	2000							●							
17	きべりはむし第16巻	兵庫県昆虫同好会	1988							●							
18	きべりはむし第25or26巻	兵庫県昆虫同好会	1988							●							
19	きべりはむし第27巻	兵庫県昆虫同好会	1999							●							
20	きべりはむし第28巻	兵庫県昆虫同好会	2000							●							
21	きべりはむし第29巻	兵庫県昆虫同好会	2001							●							
22	きべりはむし第30巻	兵庫県昆虫同好会	2002							●							
23	きべりはむし第31巻	兵庫県昆虫同好会	2003							●							
24	きべりはむし第31巻	兵庫県昆虫同好会	2004							●							
25	近藤伸一氏提供データ	近藤伸一	2017							●							
26	但馬におけるトンボ目成虫の標本記録	和田山中学校科学部	1991							●							
27	但馬におけるトンボ目成虫の標本記録	和田山中学校科学部	1992							●							
28	但馬地域のセミの初鳴きに因する一考察 但馬の自然研究No.2	高橋信	2010							●							
29	朝来市和田山町東河地区におけるコウノトリの初繁殖記録 但馬の自然研究No.8	竹田広子・稲津賢和	2020		●												
30	兵庫県の蝶	広畑政巳・近藤伸一	2007							●							
31	豊岡高等学校昆虫標本目録 (第4報)	兵庫県立豊岡高等学校生物教室	1976							●							
32	和田山町を流れる円山川の水生生物による水質調査No.1	和田山中学校 2年 西沢尚之・下村剛・松本充生	1990ごろ							●							
33	和田山町を流れる円山川の水生生物による水質調査No.2	和田山中学校 2年 西沢尚之・下村剛・松本充生	1990ごろ							●							
34	和田山町産昆虫標本目録 (1982-1989)	和田山中学校科学部	1989							●							

◆ 収集・整理した文献などの情報一覧（2026 年 1 月 9 日時点）

(2/2)

No.	文献名	著者	発行年	記載のある分類群														
				哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫類	クモ類	甲殻類	貝類 (陸産)	節足 動物	軟体 動物	環形 動物	菌類	植物	群苔類
35	和田町の各地の池に生息するトンボの研究 No.1	和田山中学校 1年 北明浩・藤本幸生・藤原泰宏・高芝伸博・森本和也・上地洋史・花時丸義浩・山下貴康・福富啓道・大森ケンタ・中村正和・篠木秀知・鈴木修一	1991ごろ								●							
36	和田町の各地の池に生息するトンボの研究 No.3	和田山中学校 1年 北明浩・藤本幸生・藤原泰宏・高芝伸博・森本和也・上地洋史・花時丸義浩・山下貴康・福富啓道・大森ケンタ・中村正和・篠木秀知・鈴木修一	1991ごろ													●		
37	兵庫県版レッドリスト2014（貝類・その他無脊椎動物）	兵庫県	2014															
38	兵庫県版レッドリスト2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）	兵庫県	2017	●		●	●	●				●						
39	兵庫県版レッドリスト2020（植物・植物群落）	兵庫県	2020															
40	兵庫県版レッドリスト2022（昆虫類）	兵庫県	2022							●						●	●	
41	兵庫県版レッドリスト2025（鳥類）	兵庫県	2025		●													
42	兵庫県維管束植物人と自然	福岡誠行・黒崎史平・高橋晃	1999～2017															
43	南但馬自然学校鳥類目録	南但馬自然学校	—		●											●		
44	南但馬自然学校両生類目録	南但馬自然学校	—				●	●										
45	南但馬自然学校爬虫類目録	南但馬自然学校	—													●	●	
46	朝来市における蘇苔類の調査報告	兵庫若ラボ 増田真人	2025														●	
47	未来の残そう但馬の草花	公益法人 但馬ふるさとづくり協会	不明													●		
48	タジマノキノブ	兵庫県立人と自然の博物館	2025													●		
49	日本列島フン虫記	塚本圭一	2003							●								
50	但馬・栗首寺のウツギヒメハナバチ その生態と保護	前田泰生	2000							●								
51	出石糸井県立自然公園 床尾山ガイドマップ	和田山町観光協会	不明															
52	竹田城跡自然探索map	兵庫県立和田山高等学校	2025													●		
53	私たちのふるさと 糸井のお宝	糸井地域自治協議会	2013						●							●		
54	岩津ねぎを核とした資源循環型農業システム＝伝統種子の継承と地域連携による里地里山保全＝兵庫県朝来地域 日本農業遺産 添付資料	農林水産省	2024	●	●	●	●	●	●	●						●		
55	兵庫県立人と自然の博物館提供データ	兵庫県立人と自然の博物館	—															
56	波多野哲哉氏提供データ	波多野哲哉	2023	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		
58	波多野哲哉氏提供データ（魚類確認種数まとめ（朝来市内））	波多野哲哉	2024						●									
59	稲津賢和氏・稲津和之氏提供データ	稲津賢和・稲津和之	—	●	●		●	●	●	●	●	●			●	●		

2. 朝来市において確認記録のある全種リスト（暫定版）

既存の文献や、朝来市における調査データなどの資料を収集整理し、朝来市において確認記録のある全種リスト（暫定版）を作成した。

2026年1月に実施した有識者ヒアリングにおいてはこの全種リスト(暫定版)を確認いただき、分布的にリストに含まれることが誤りである種や、朝来市内に分布していると考えられるがリストには掲載されていない種、また追加で整理した方が良い文献などの情報などをいただいた。それらを反映して、今年度内を目途に全種リスト（暫定版）を作成する。

その後、レッドリスト・ブラックリストに掲載すべき種の抽出と、カテゴリーの検討を行う。

表 1 朝来市域において確認記録のある動物の総種数およびレッドリスト掲載種（暫定版）

分類群	市で確認記録のある種数	環境省レッドリスト掲載種のうち確認記録のある種数	兵庫県レッドリスト	
			掲載種数	市で確認記録のある種数
哺乳類	39	3	18	18
鳥類	165	25	158	71
爬虫類	14	2	9	6
両生類	15	7	15	13
魚類	42	20	56	21
昆虫類	1,839	56	281	99
クモ類	57	0	63	5
計	2,171	113	600	233

表 2 朝来市域において確認記録のある植物の総種数およびレッドリスト掲載種（暫定版）

区分		市で確認記録のある種数	環境省レッドリスト掲載種のうち確認記録のある種数	兵庫県レッドリスト	
				掲載種数	市で確認記録のある種数
維管束植物	シダ植物	149	6	98	30
	種子植物	1,318	62	711	239
計		1,467	68	809	269

3. 有識者ヒアリングにおけるレッドリストの「カテゴリー」に関する意見

2026年1月に実施した有識者ヒアリングでは、レッドリストのカテゴリーの考え方に関して以下のような意見をいただいた。以下はカテゴリーに関する助言のみを抽出したものである。

1) 石田 弘明 氏（兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授／兵庫県立人と自然の博物館 副館長）

- ・ 朝来市独自にカテゴリーを区分できるような調査データが無いため、まずは既存のレッドデータブックをもとに、カテゴリーを細分化せず設定して良いだろう。

【カテゴリーの例】

- 兵庫県版レッドデータブック（以下、「県 RDB」という。）（A～B ランク、絶滅）に掲載されている種を、朝来市の A ランクとする。
- 県 RDB で「要調査」や市独自で重要と考える種（ササユリ等）を B ランクまたは C ランクに設定する。

2) 栗山 武夫 氏（兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授／兵庫県森林動物研究センター 主任研究員）

- ・ 県 RDB に準拠してカテゴリーをつくり、情報を集めつつ変えていくのが良いのでは。

3) 鈴木 武 氏（兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部 研究員）

- ・ 朝来市として調査が必要と考える種については、別途「要調査」などのカテゴリーを設定しておく、将来的に市の事業として調査を実施しやすいだろう。

4) 布野 隆之 氏（兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科 エコ研究領域 准教授／兵庫県立コウノトリの郷公園 研究員）

- ・ 県 RDB などのカテゴリーを基本としつつ、可能であれば地元で観察をしている方の意見をもとに、朝来市独自に補正するのがよい。
- ・ 生物多様性を維持するための具体的な取り組みが重要であり、RL・BL のカテゴリー設定は重要ではない。

5) 三橋 弘宗 氏（兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部門 主任研究員／兵庫県立大学 自然・環境科学研究所）

- ・ カテゴリーの設定は不要である。

6) 八木 剛 氏（兵庫県立人と自然の博物館 事業推進部長）

- ・ 朝来市という狭いエリアの話では、県や国と同じロジックで考えても、地域個体群の話となり意味がない。種の分布範囲に比べて選定しようとしているエリアが小さい。
- ・ 住民が楽しく明るくなるような方針で進めた方が良く、レッドリストの出し方とタイトルは上手く考えた方がいい。
- ・ カテゴリーは「市民に見つけてほしい種」などで考える方がよい。再発見したら嬉しい種など、熱い想いが伝わるような。
- ・ 市内に記録がある種から A、B とランクをつけるのもいいが、まだ未知なところが多いので、「探してほしい種」を別途カテゴリー分けして、見つけてポイントを集めようという形にするのも楽しいのでは。